

令和7年度 税に関する作品入選者一覧

区分	学 校 名	学年	氏 名	賞 名
小学生の書道	山 鹿 市 立 八 幡 小 学 校	6年	平 野 千 夏	山鹿税務署長賞
	山 鹿 市 立 め の だ け 小 学 校	3年	川 野 泰 己	山鹿税務署長賞
	山 鹿 市 立 山 鹿 小 学 校	4年	谷 川 美 空	山鹿市租税教育推進協議会会長賞
	山 鹿 市 立 鹿 北 小 学 校	1年	小 原 有 華	山鹿市租税教育推進協議会山鹿市長賞
	山 鹿 市 立 鹿 本 小 学 校	5年	岩 尾 彩 那	山鹿地区納税貯蓄組合連合会会長賞
	山 鹿 市 立 鹿 北 小 学 校	6年	福 嶋 昊	公益社団法人山鹿法人会会長賞
	山 鹿 市 立 山 鹿 小 学 校	2年	船 津 櫨 汰	山鹿青色申告会会長賞
	山 鹿 市 立 山 鹿 小 学 校	5年	谷 川 槇 優	山鹿地区酒類業懇話会会長賞
	山 鹿 市 立 大 道 小 学 校	6年	坂 本 葵 子	南九州税理士会山鹿支部支部長賞
	山 鹿 市 立 八 幡 小 学 校	2年	鬼 塚 真 璃 菜	山鹿商工会議所会頭賞
	山 鹿 市 立 三 玉 小 学 校	1年	酒 井 陽 葵	山鹿間税会会長賞
	山 鹿 市 立 八 幡 小 学 校	3年	平 野 晴 夏	鹿本地域農業青色申告会会長賞
	山 鹿 市 立 鹿 北 小 学 校	4年	稲 葉 千 沙 葵	山鹿市商工会会長賞
中学生の作文	山 鹿 市 立 山 鹿 中 学 校	3年	丸 山 ゆ い	熊本県納税貯蓄連合会会長賞
	山 鹿 市 立 菊 鹿 中 学 校	3年	木 村 優 希	山鹿税務署長賞
	山 鹿 市 立 山 鹿 中 学 校	3年	青 木 沙 和	山鹿税務署長賞
	山 鹿 市 立 米 野 岳 中 学 校	3年	内 田 彩 陽	山鹿市租税教育推進協議会会長賞
	山 鹿 市 立 鹿 本 中 学 校	3年	本 田 知 佐 姫	山鹿市租税教育推進協議会山鹿市長賞
	山 鹿 市 立 米 野 岳 中 学 校	3年	角 田 一 郎	山鹿地区納税貯蓄組合連合会会長賞
	山 鹿 市 立 菊 鹿 中 学 校	3年	山 内 溪 瑚	公益社団法人山鹿法人会会長賞
	山 鹿 市 立 米 野 岳 中 学 校	3年	中 山 さ くら	山鹿青色申告会会長賞
	山 鹿 市 立 米 野 岳 中 学 校	3年	益 田 華 凜	山鹿地区酒類業懇話会会長賞
	山 鹿 市 立 米 野 岳 中 学 校	3年	森 陽 菜 子	南九州税理士会山鹿支部支部長賞
	山 鹿 市 立 鹿 北 中 学 校	3年	野 中 葉 月	山鹿商工会議所会頭賞
	山 鹿 市 立 山 鹿 中 学 校	3年	本 山 祈 歩	山鹿間税会会長賞
	山 鹿 市 立 菊 鹿 中 学 校	3年	井 上 幸	鹿本地域農業青色申告会会長賞
高校生の作文	熊 本 県 立 鹿 本 商 工 高 等 学 校	3年	田 淵 夕 璃	山鹿税務署長賞
	熊 本 県 立 鹿 本 農 業 高 等 学 校	1年	河 口 さ くら	山鹿税務署長賞

公益社団法人山鹿法人会長賞

税に関する中学生の作文

身の回りの税について学んで

山鹿市立菊鹿中学校 三年一組 山内 溪瑚

僕は、今までに税についての関心があまり無く、良いか悪いかで言うなら、どちらかと言うと、悪い印象の方が強かったです。理由は、税に関する情報源が、ニュースくらいしかなく、税について考える時の視野が狭かったので、払っている税が具体的にどう生かされているのか知ることができなかったからです。

しかし、学校の授業や租税教室を通し、税に関する知識や、考え方が徐々に変わっていきました。まず、税務署で制作されたアニメやドラマのように作られたDVDを見て、税がどのように使われているか、もし税が無くなったら身の回りのものはどうなるのかについて知ることができました。日本国民が払った税金は、例えば、普段当たり前のように使っている道路や、学校の体育館、机や椅子など、身の回りにあるものの大半が税金によりまかなわれていることがわかりました。そして、もし税金が無くなったら、病院に行ったとき、治療費や薬代などが、全額自己負担となり、病院に行かざるを得ない状況の人も行くのが苦しくなるとわかりました。町や市の中で火事が起きたとしても、消防車を呼ぶのにお金がかかり、呼べないまま家が全焼、他の家に燃え移ってしまうということが多発し、犯罪が起きたとしても、警察を呼ぶのにもお金がかかり、もし、二つとも呼べたとしても、道路の整備がされておらず、到着に時間がかかるということも分かりました。こういったことを学び、今まで知らなかったことが知れて、視野が広がり、前よりも税に関心を持つようになりました。一つとして、選挙や、政治活動について関心を持つようになりました。

特に選挙では、立候補した議員の方達の話題には税金についてよく話されています。なので、税のことについて少し詳しくなった今、そういう主張もしっかり聞いて、自分でも考えて見たいと思いました。また、自分にとっても、選挙権はもうすぐくることになるので、身近なものになります。その時、適当に一票を入れるんじゃないくて、どの人の考え方や着眼点が良いかなど、自分なりに真剣に考え、積極的に選挙に行きたいです。また、自分が大人になったときが、一番、税を肌を感じると思います。その時も、「税金を払うのはいやだな。」や、「払って何かなるのかな。」など否定的に思わず、今までに習ったことを生かし、「税金をちゃんと払おう。」や、「この払った税金で皆のためになっていると何か良いな。」と、肯定的に考えられるようにしたいです。

小学生の書道

